

## 「コンパクトな都市づくり推進フォーラム」開催

都市計画課

- ◇ 日 時 : 平成 20 年 2 月 21 日 (木) 13:00~16:45
- ◇ 会 場 : いわて県民情報交流センター アイーナ 8 階 812 研修室
- ◇ 主 催 : 岩手県県土整備部都市計画課・岩手県都市計画協会

県内市町村及び県、振興局の都市計画担当部局職員を対象に行われた標記フォーラムには、関係者合わせて約 80 名が参加しました。

県の取組みとして、都市計画課から「岩手におけるコンパクトな都市づくりの基本方針」と「大規模集客施設の立地に係る広域調整の判断基準」について、商工労働観光部経営支援課から、「特定大規模集客施設の立地の誘導に関する条例」について説明した後、福島大学教授鈴木浩氏の講演、意見交換会を行いました。

### 《講演》

日本のコンパクトシティ研究の第一人者である福島大学の鈴木教授が、「コンパクトシティへの道—その課題と展望—」と題して講演を行いました。

この中で、「まちづくりに必要なのは、地域のグランドデザインを描くことである。そのうえで、地域における自治体の政策形成能力を高め、産業界や住民との合意形成を図ることが重要である。」と、コンパクトシティの実現に向けたまちづくりの進め方について、お話をいただきました。



福島大学教授 鈴木 浩 氏

### 《意見交換会》

鈴木教授を交え、市町村及び県の職員が意見交換を行い、コンパクトな都市づくりの必要性や、その実現に向けた考え方について議論しました。市町村から、コンパクトな都市づくりの具体的な取組みの紹介があり、鈴木教授からは、日本や海外における成功事例を交えながら、行政、商業、農業、地域住民との連携及び県と市町村との連携が重要であるとのアドバイスをいただきました。



意見交換会の様子